

R8中高生アンケート 実施報告

目次

1. 実施概要	3
2. 回答者属性	4
3. 駅の利用	7
4. 放課後・休日の過ごし方	10
5. 市役所フリースペース	12
6. 商店街の利用実態	13
7. 滞在空間のニーズ	14
8. 理想の過ごし方	15
9. 必要な空間や設備	16
10.一緒に過ごしたい相手	17
11.過ごしたいタイミング	18
12.撫養川の活用について	19
13.中高生が駅前で取り組みたいこと	18
14.自由意見	21
15.まとめ	22

中高生アンケート 実施概要

中高生アンケートの実施について

1. 目的

鳴門駅周辺を中心としたまちづくりを推進するにあたり、市内中学校に通う生徒を対象に、放課後・休日の行動やまちづくりに対するニーズを把握するためのアンケートを実施した。令和7年5月に実施した高校生アンケートとの比較を目的として、質問項目の大部分は高校生アンケートと共通の内容としている。

2. 実施内容

対象者及び配布数

：市内高校 2校 鳴門高校 771人
鳴門渦潮高校 546人

市内中学校 5校 1,130人

(第一中学校、第二中学校、鳴門中学校、瀬戸中学校、大麻中学校) の生徒

市外中高生 鳴門駅181人 撫養駅16人

※鳴門駅及び撫養駅において、アンケートチラシを配布

計2,644人

回答方法：WEBアンケート

3. 調査期間

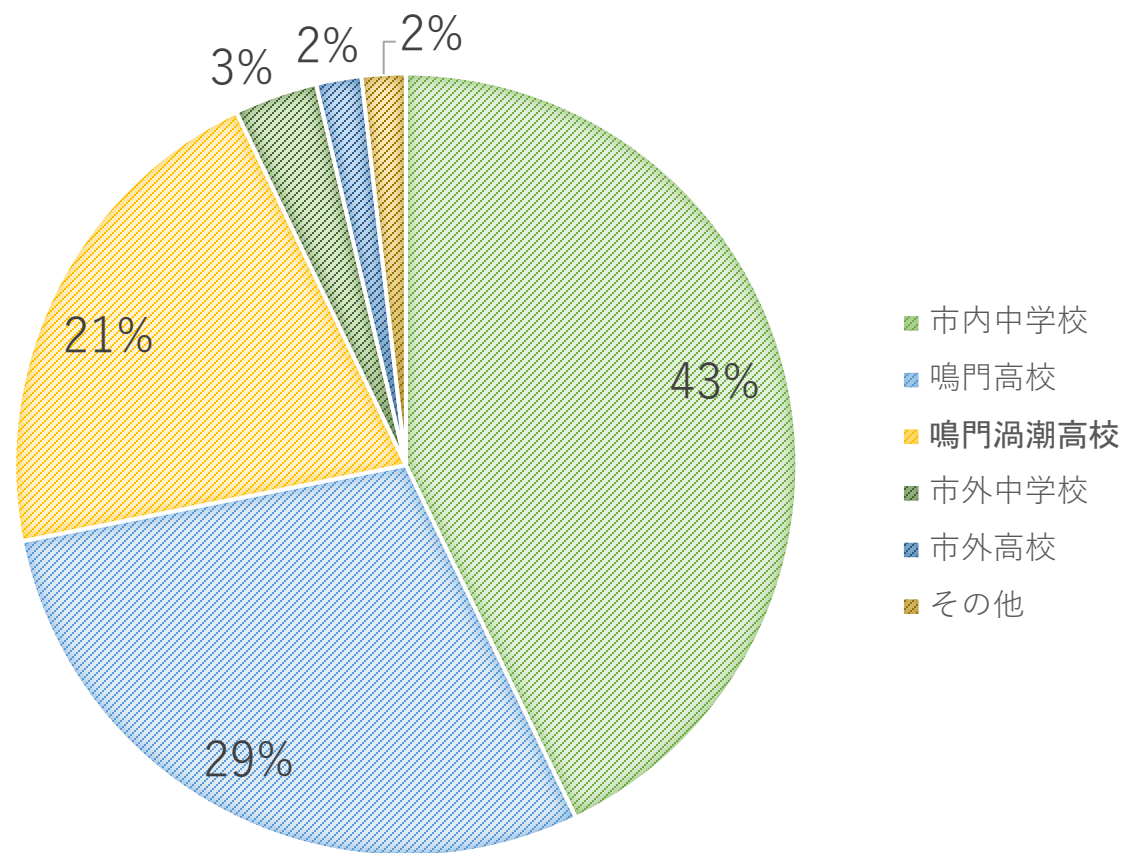
令和8年6月29日（月）～令和8年7月10日（金）

4. 回答数 1,657件（回答率 約62%）

アンケート結果 回答者属性①

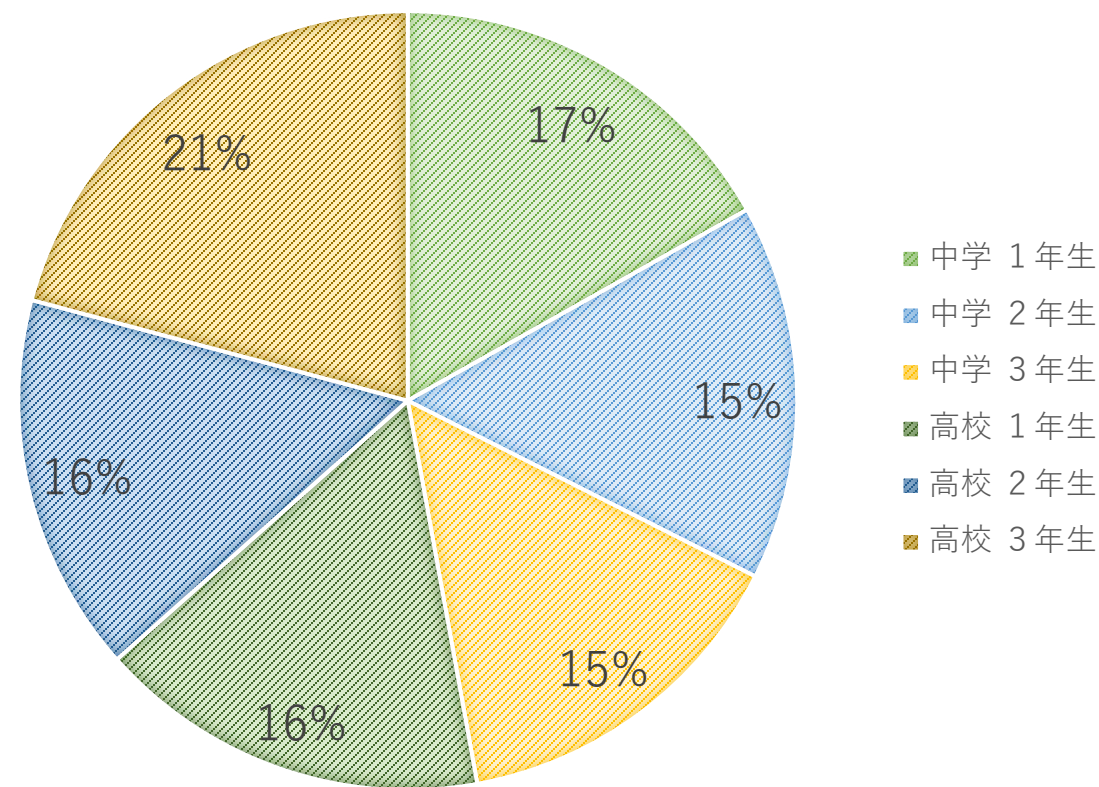
【所属】

Q1：あなたの通う中学校を教えてください



【学年】

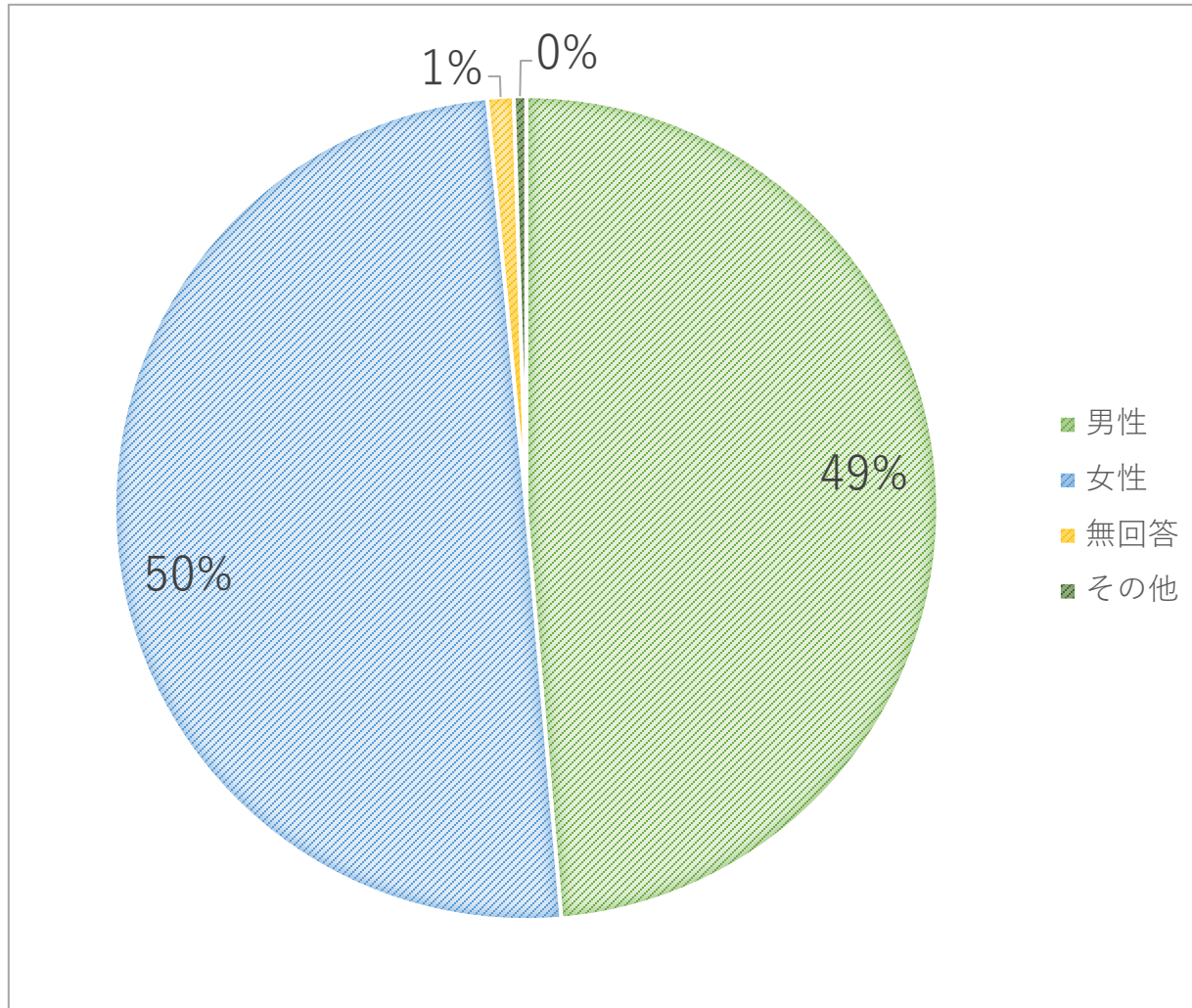
Q2：あなたの学年を教えてください



アンケート結果 回答者属性②

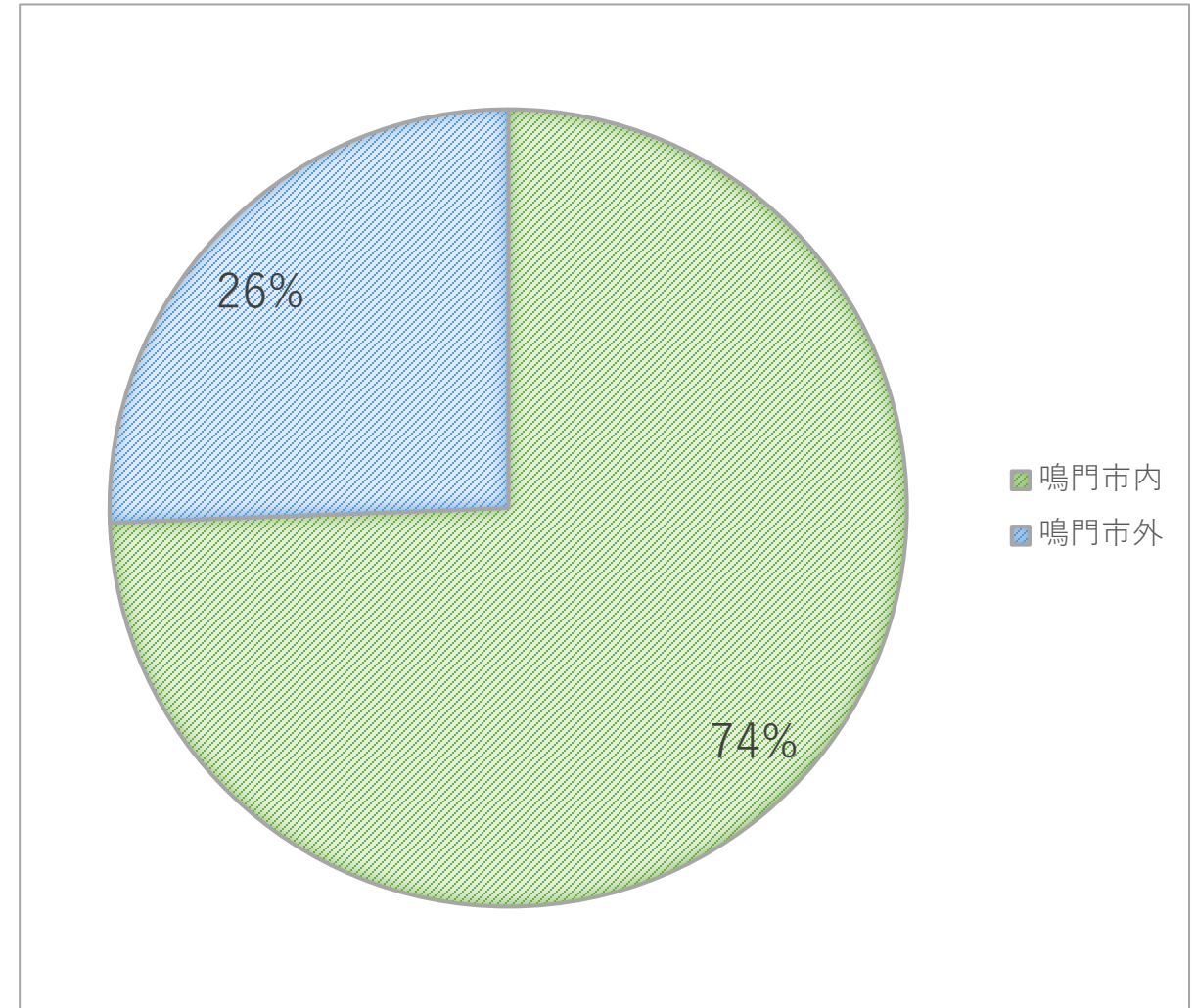
【性別】

Q3：あなたの性別を教えてください



【居住地】

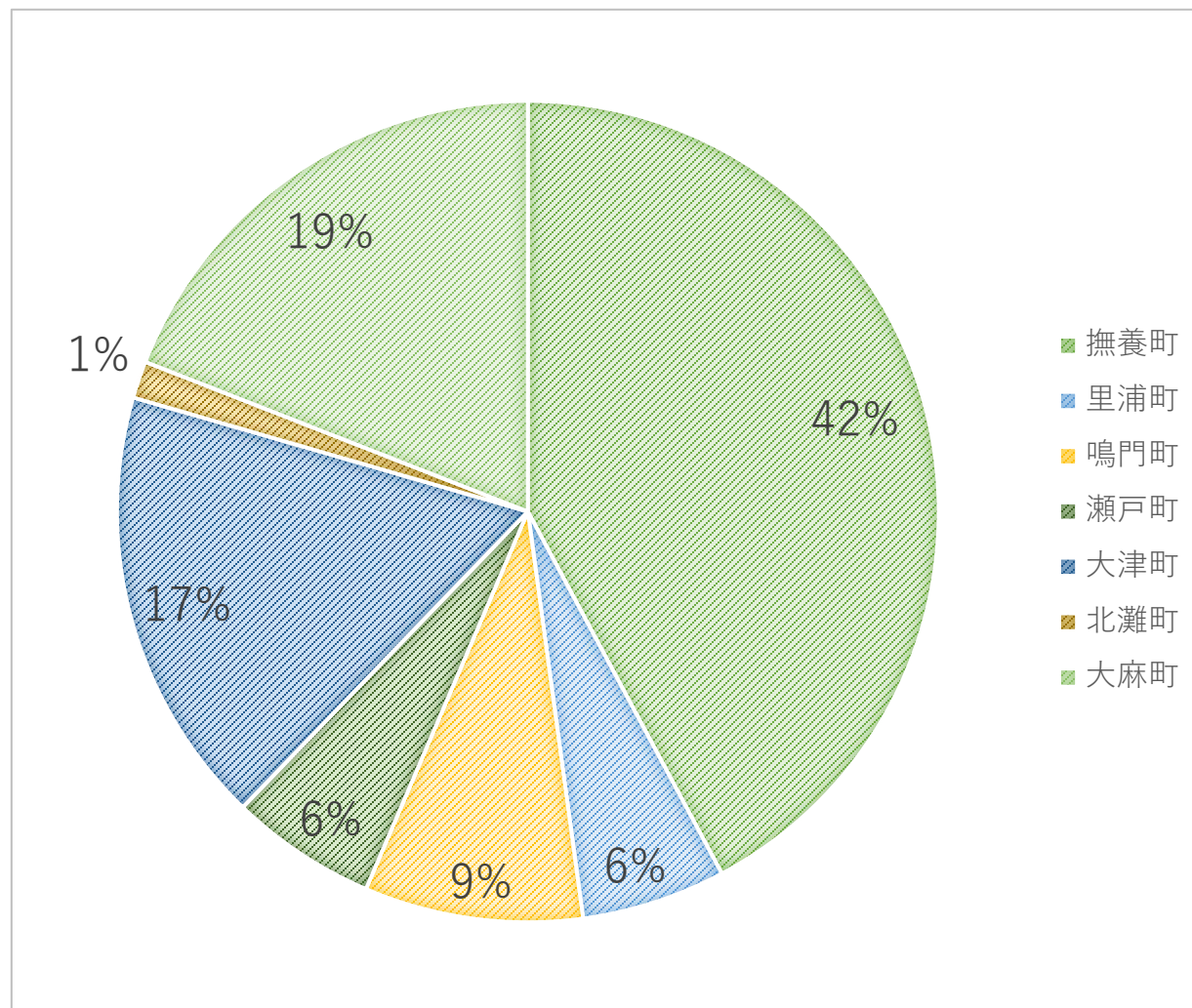
Q4：お住いの地域を教えてください



アンケート結果 回答者属性③

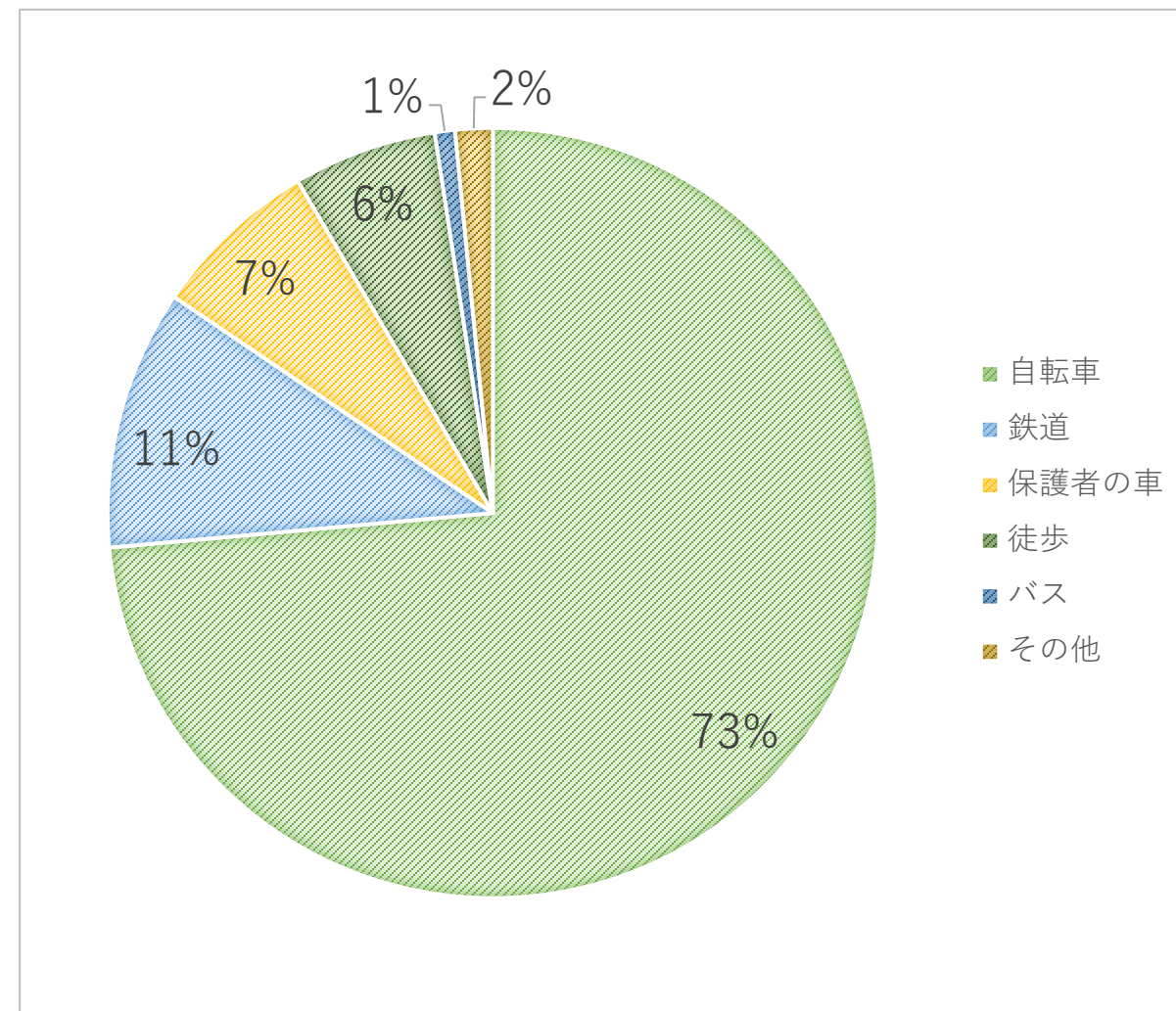
【居住地】

Q5：お住いの地区を教えてください（市内）



【交通手段】

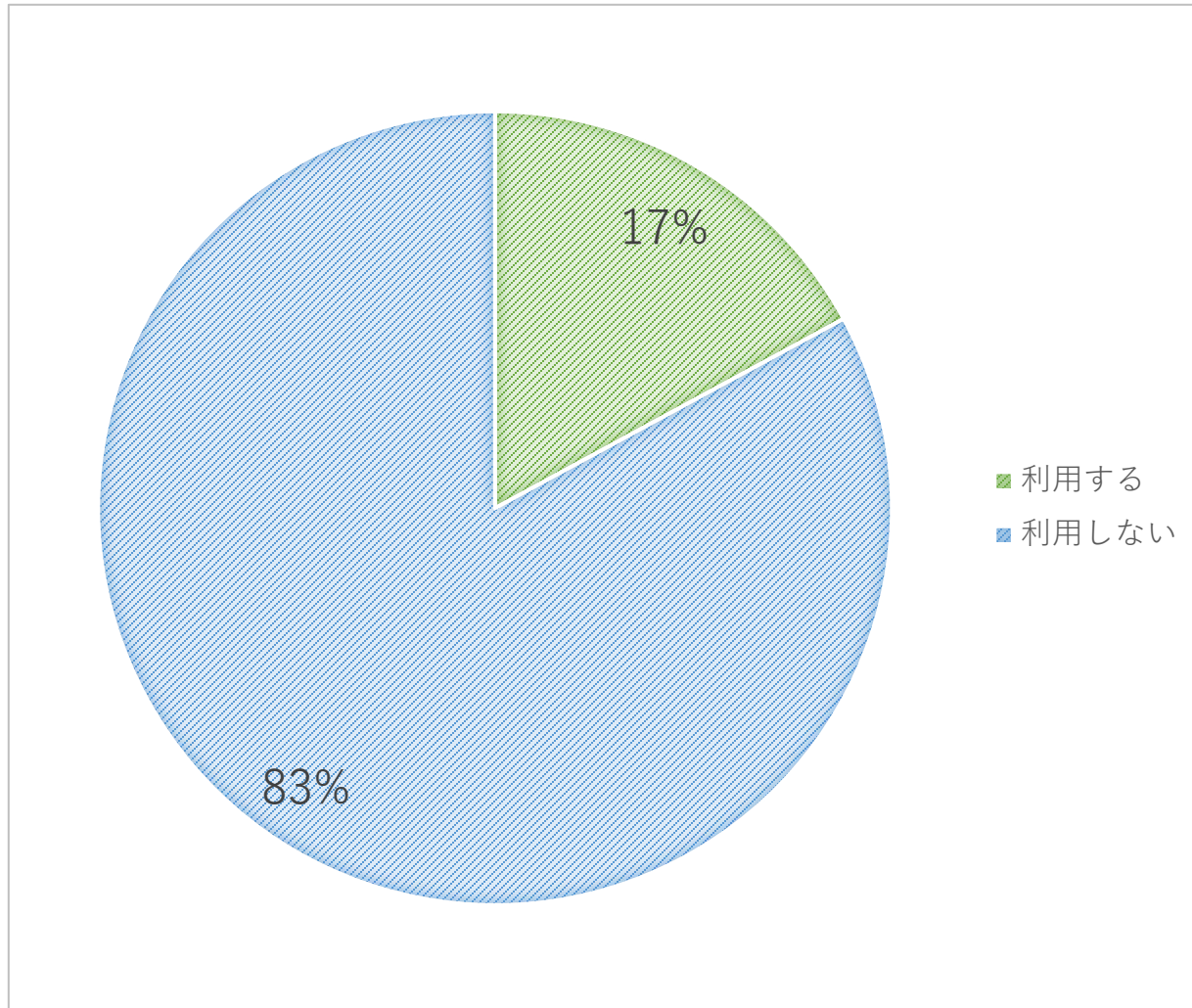
Q7：学校までの通学手段を教えてください



アンケート結果 駅の利用①

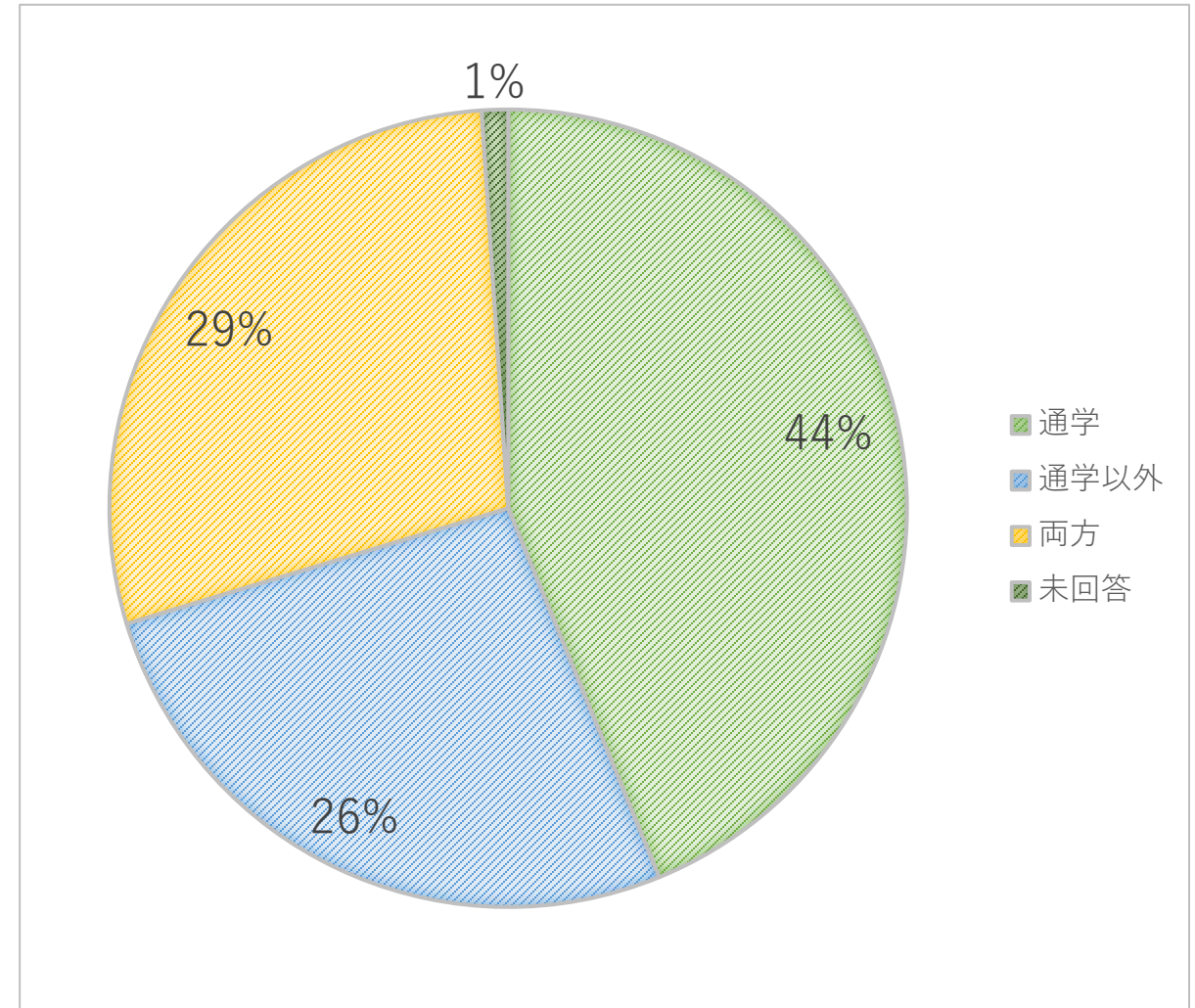
【鉄道利用の有無】

Q8：ふだん鉄道を利用していますか？



【利用目的】

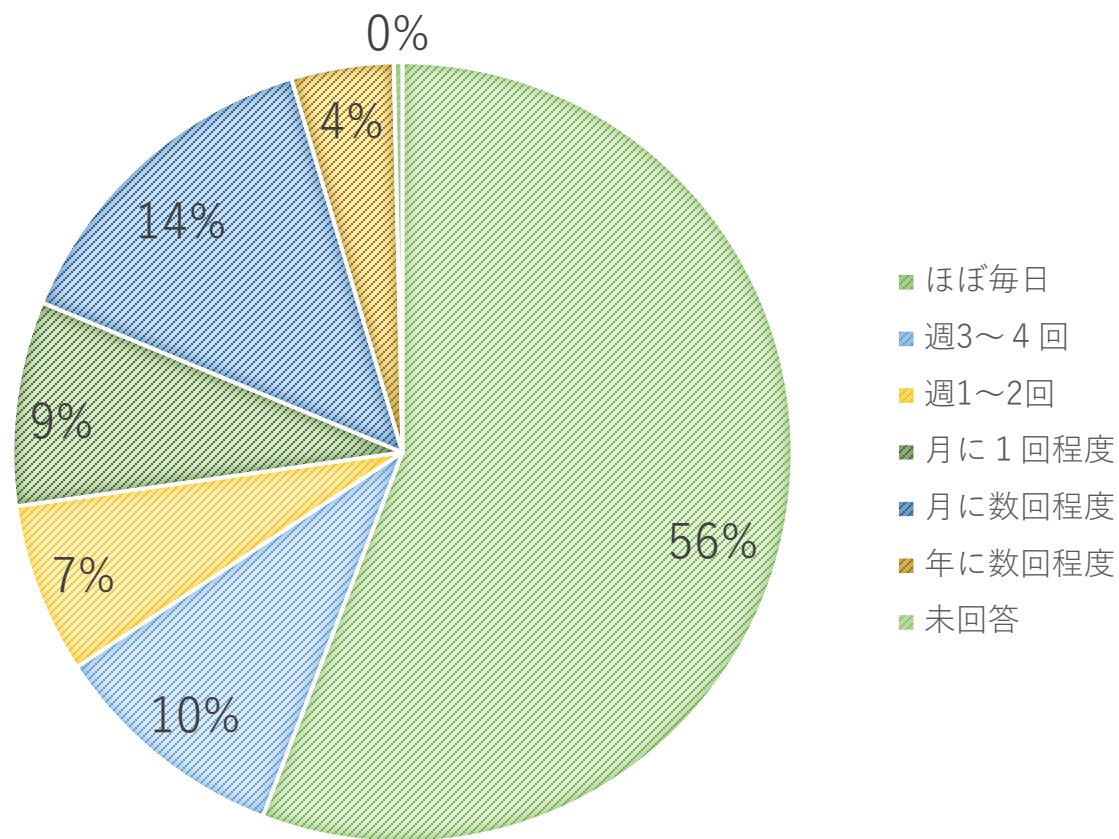
Q9：ふだん鉄道利用する方にお聞きします。
どのような目的で利用しますか？



アンケート結果 駅の利用②

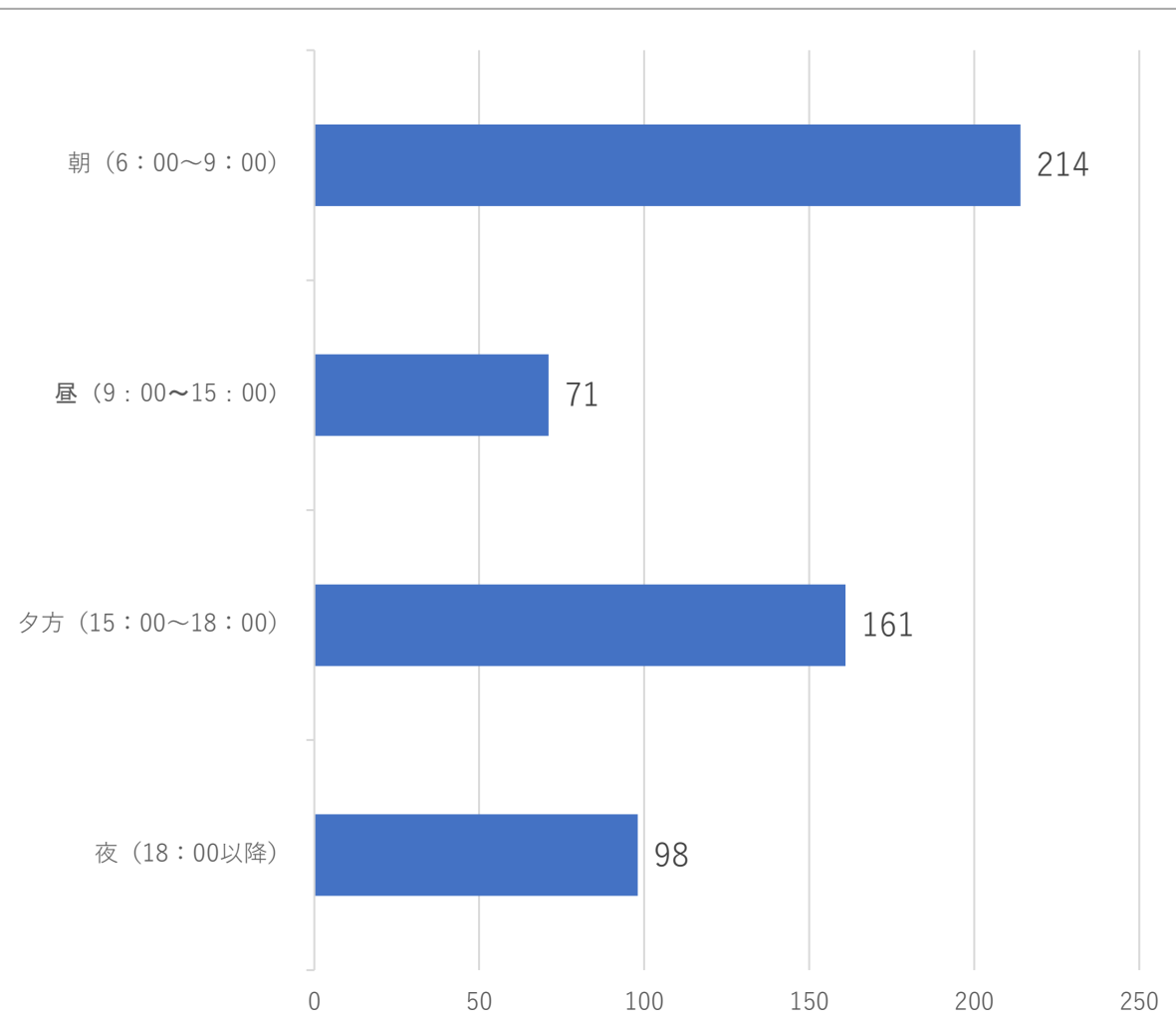
【利用する頻度】

Q10：ふだん鉄道利用する方にお聞きします。
ふだんどのくらい鉄道を利用していますか？



【利用時間帯】

Q11：ふだん鉄道利用する方にお聞きします。
よく利用する時間帯を教えてください。（複数選択可）

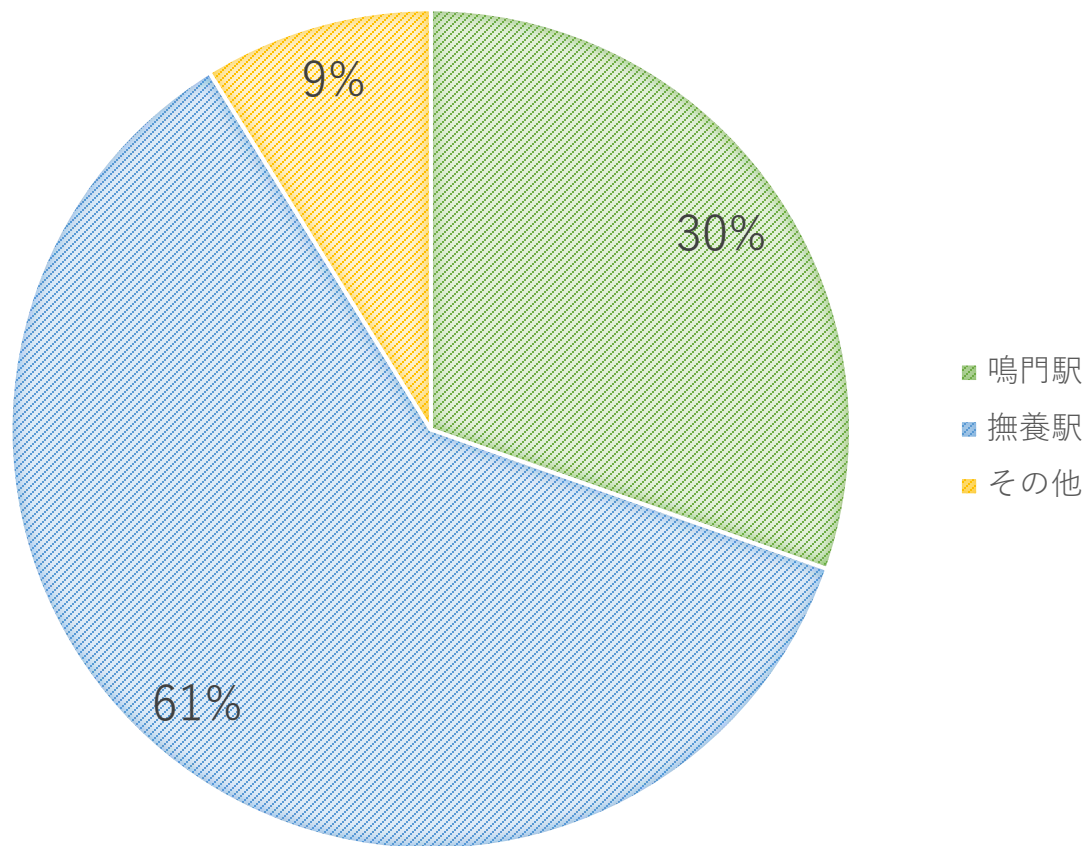


アンケート結果 駅の利用③

【よく利用する駅（市内）】

Q12：ふだん鉄道利用する方にお聞きします。

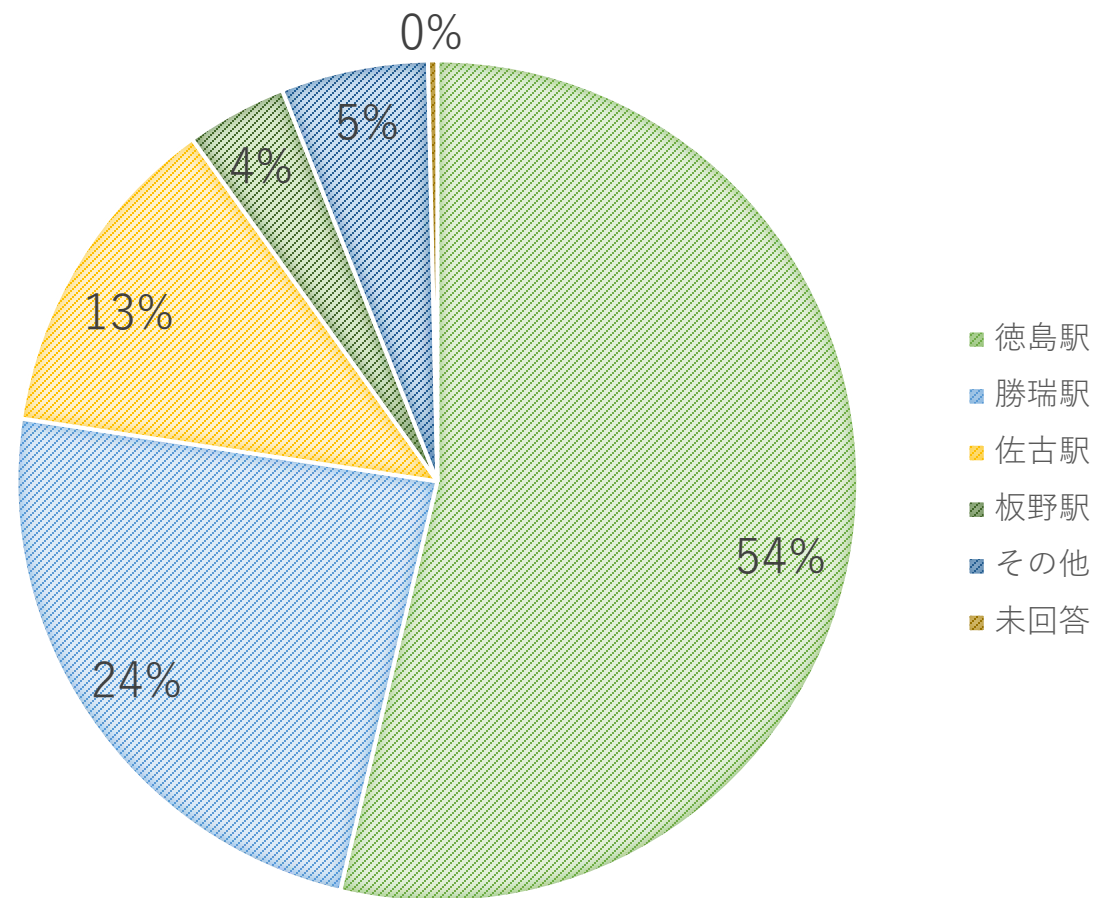
通学やお出かけでよく利用する鳴門市内の駅は？



【よく利用する駅（市外）】

Q13：ふだん鉄道利用する方にお聞きします。

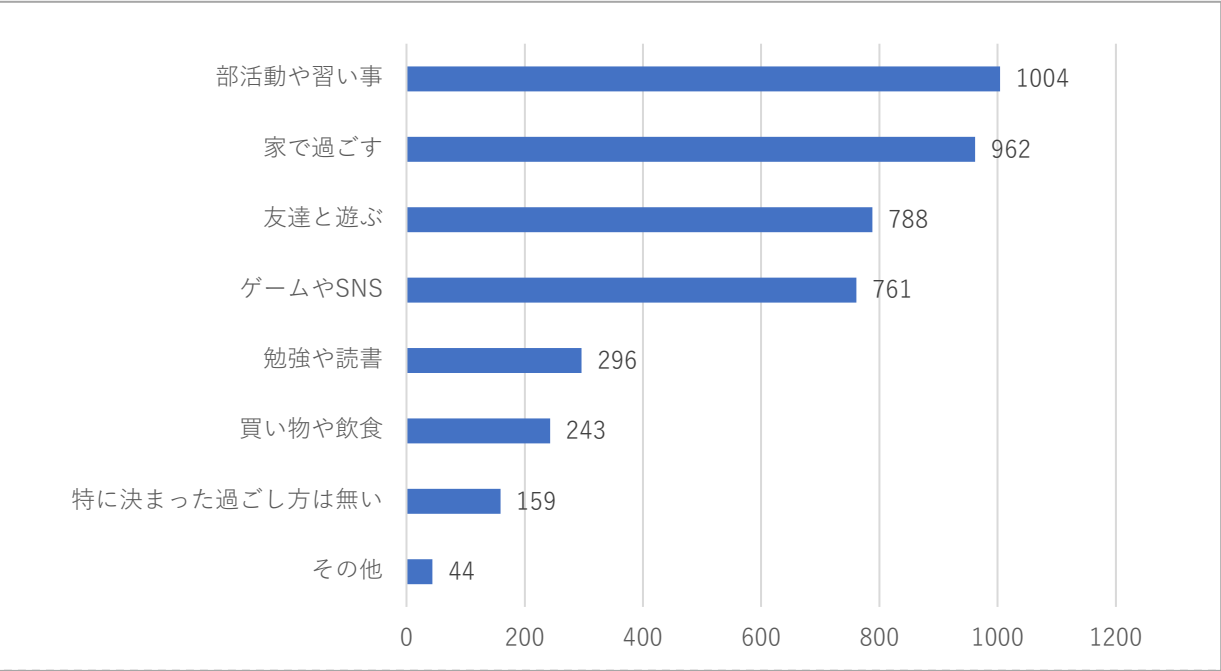
通学やお出かけでよく利用する鳴門市外の駅は？



アンケート結果 放課後・休日の過ごし方①

【放課後や休日の過ごし方】

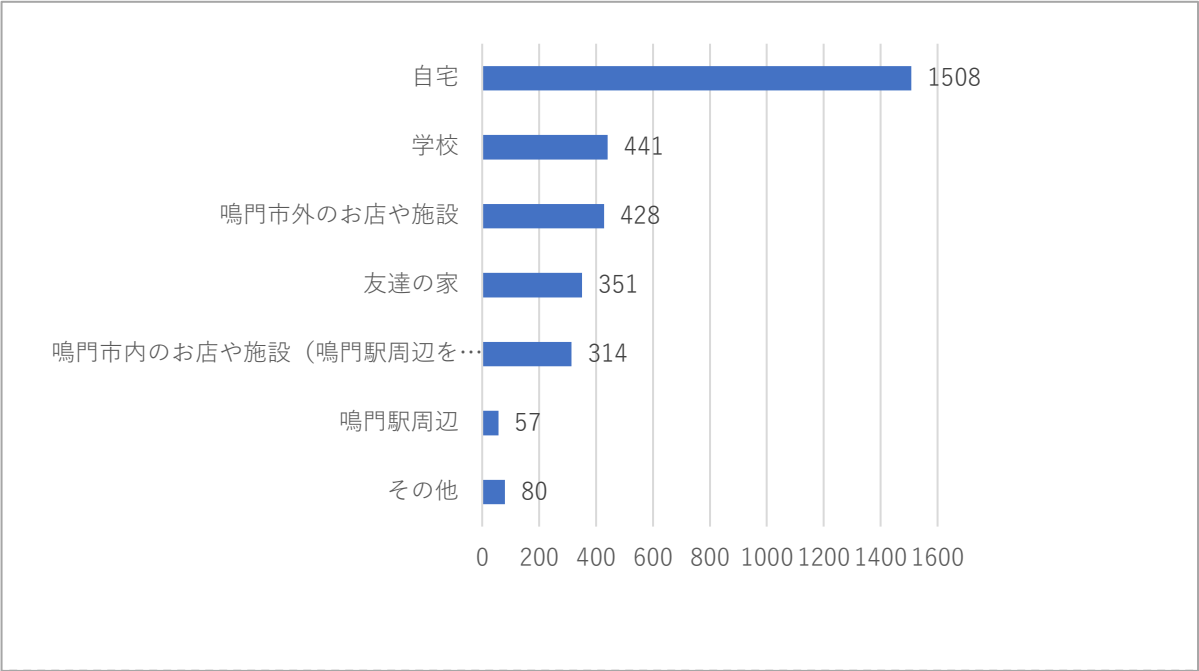
Q14：放課後（自宅に帰った後）や休日はどのように過ごすことが多いですか？（複数選択可）



・放課後や休日は、「部活動や習い事」「家で過ごす」「友達と遊ぶ」が主な過ごし方となっており、自宅や学校を中心とした過ごし方となっている。

【放課後や休日の過ごす場所】

Q15：放課後（自宅に帰った後）や休日はどこで過ごすことが多いですか？（複数選択可）



・放課後や休日は自宅で過ごす割合が高く、鳴門駅周辺で日常的に過ごす生徒は少ない結果となった。**駅周辺は現状、「滞在の場」として利用される機会が限られている**ことがうかがえる。

アンケート結果 放課後・休日の過ごし方②

【具体的な利用場所】

Q16：鳴門市内で放課後や休日によく利用する場所やお店があれば教えてください。（自由記述）

順位	高校生（件）		中学生（件）	
1	マック	173	マック	111
2	ハローズ休憩	138	ウズパーク	64
3	コンビニ	48	コンビニ	60
4	ガスト	36	公園	51
5	カラオケ	27	パワーシティ 鳴門店	44
6	ドラッグストア	24	ハローズ	38
7	公園	22	大塚スポーツパーク	29
8	ウズパーク	21	100均の店	22
9	パワーシティ 鳴門店	18	ガスト	19
10	100均の店	13	ドラッグストア	18

・高校生では「マック」「ハローズ」への回答が突出しており、放課後や休日に気軽に立ち寄り、一定時間過ごせる場所が日常的に利用されていることがうかがえる。

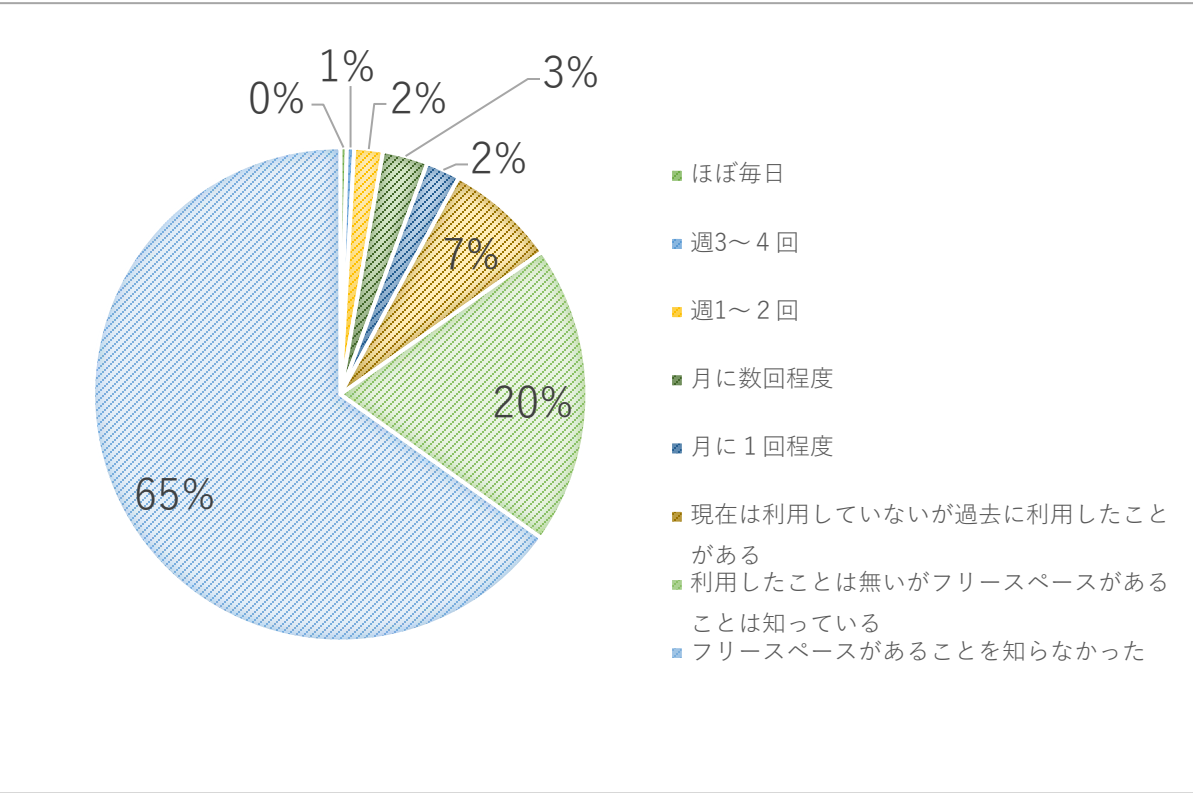
・中学生では屋外やスポーツ施設への回答が多い一方、高校生では飲食店や商業施設への回答が中心となっている。高校生では、中学生と比べて「遊ぶ場所」よりも「滞在する場所」を利用する傾向がみられる。

駅周辺整備においても、中学生・高校生それぞれの過ごし方に対応できる多様な滞在環境を確保することが重要である。

アンケート結果 市役所フリースペース

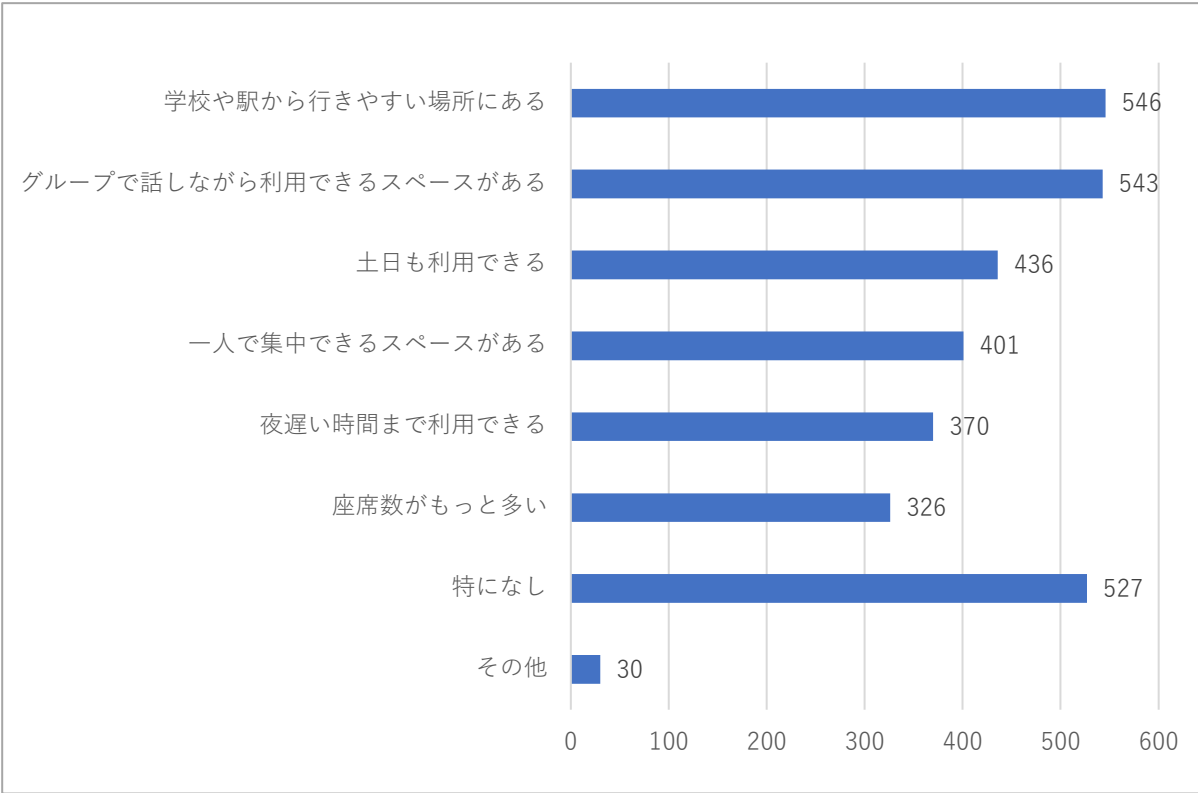
【市役所フリースペース①】

Q17：鳴門市役所のフリースペースを利用することはありますか？



【市役所フリースペース②】

Q18：フリースペースをもっと利用しやすくするためにしてほしいこと（複数選択可）

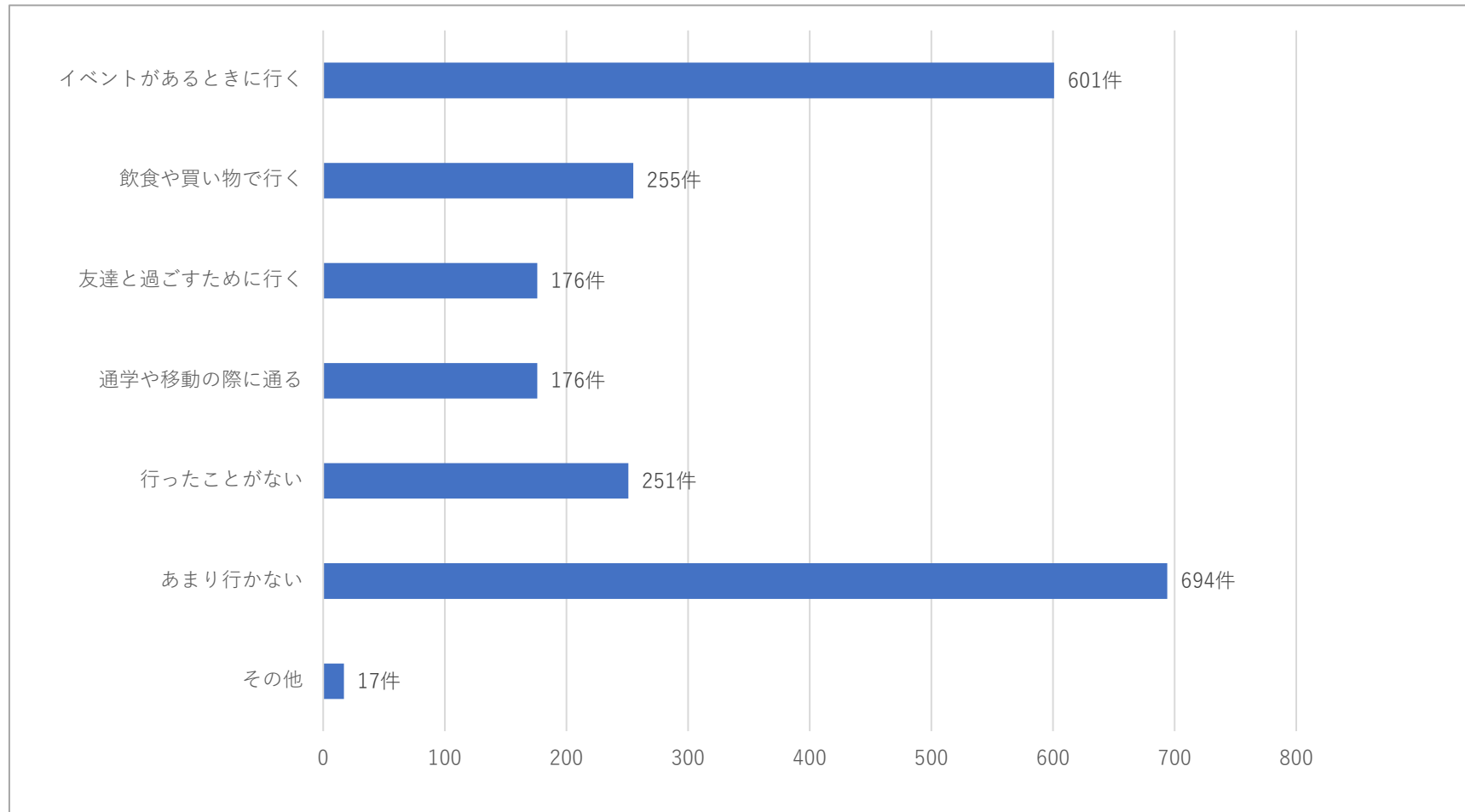


・市役所フリースペースは認知度が低い一方で、放課後や休日は自宅で過ごす割合が高く、鳴門駅周辺で日常的に過ごす生徒は少ない結果となった。駅周辺は現状、「滞在の場」として利用される機会が限られていることがうかがえる。中高生が日常的に利用したくなる居場所を創出するためには、空間の整備だけでなく、**学校や駅からアクセスしやすい立地や、利用時間・利用方法など運営面も含めた検討が重要**である。

アンケート結果 商店街の利用実態

【商店街の利用実態】

Q19：鳴門駅周辺の商店街に行くことはありますか？（複数選択可）



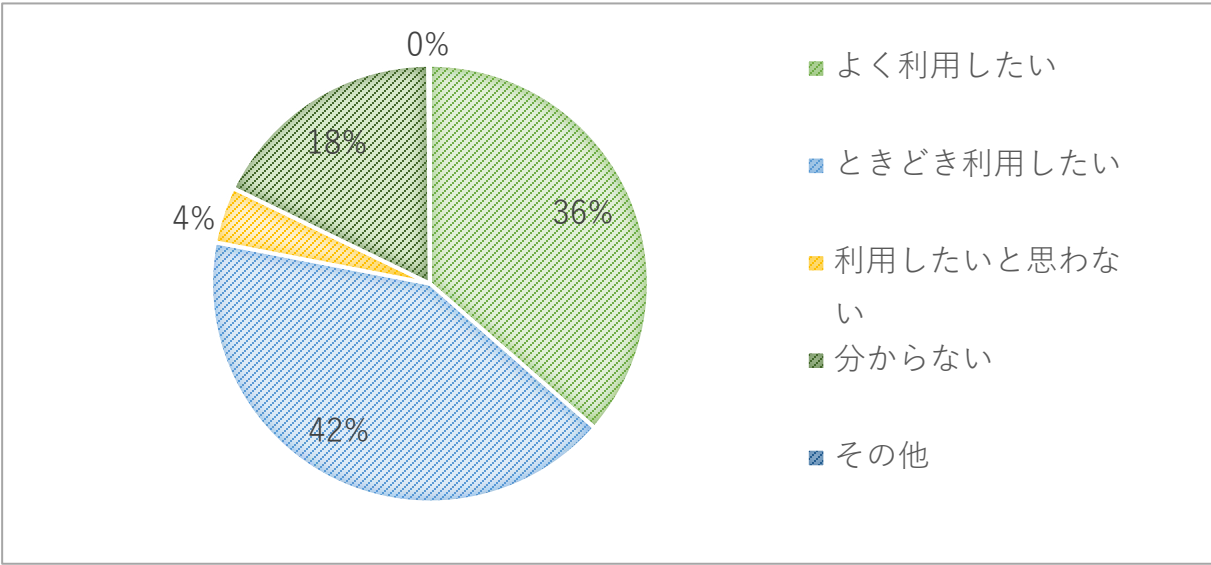
・商店街はイベント開催時の利用が最も多く、**イベント時には多くの生徒が訪れている一方、日常的な利用は限定的**であることがうかがえる。

・また、「あまり行かない」「行ったことがない」と回答した生徒も多く、商店街が日常的に立ち寄る場所としては十分に利用されていない実態が確認された。

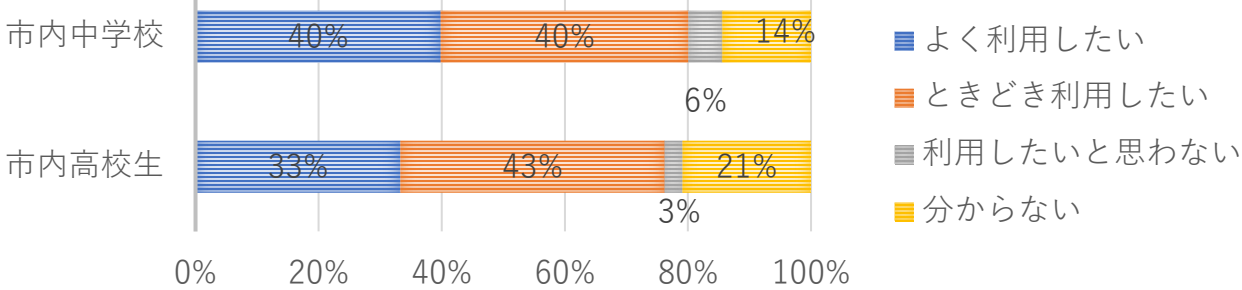
アンケート結果 滞在空間のニーズ

【滞在空間のニーズ】

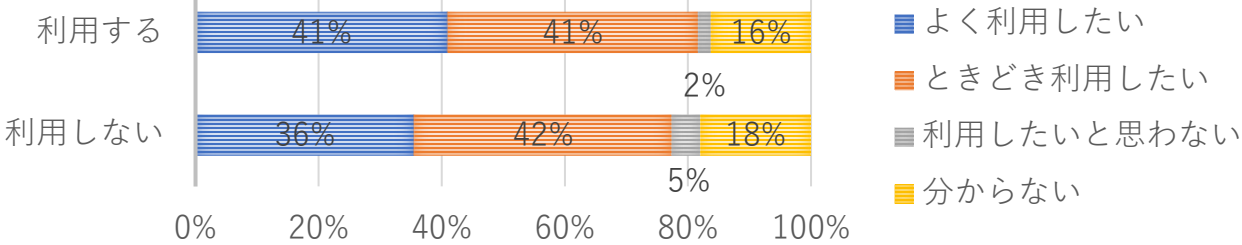
Q20:昨年アンケートを踏まえて、中高生が日常的に利用できる滞在空間を鳴門駅周辺に整備することを検討している。「友達とおしゃべりしながらくつろげる空間・友達と自習や作業ができる空間・気軽に立ち寄って滞在できる空間」などの空間が整備された場合、利用したいですか？



【市内中高生別クロス集計】



【鉄道利用有無クロス集計】



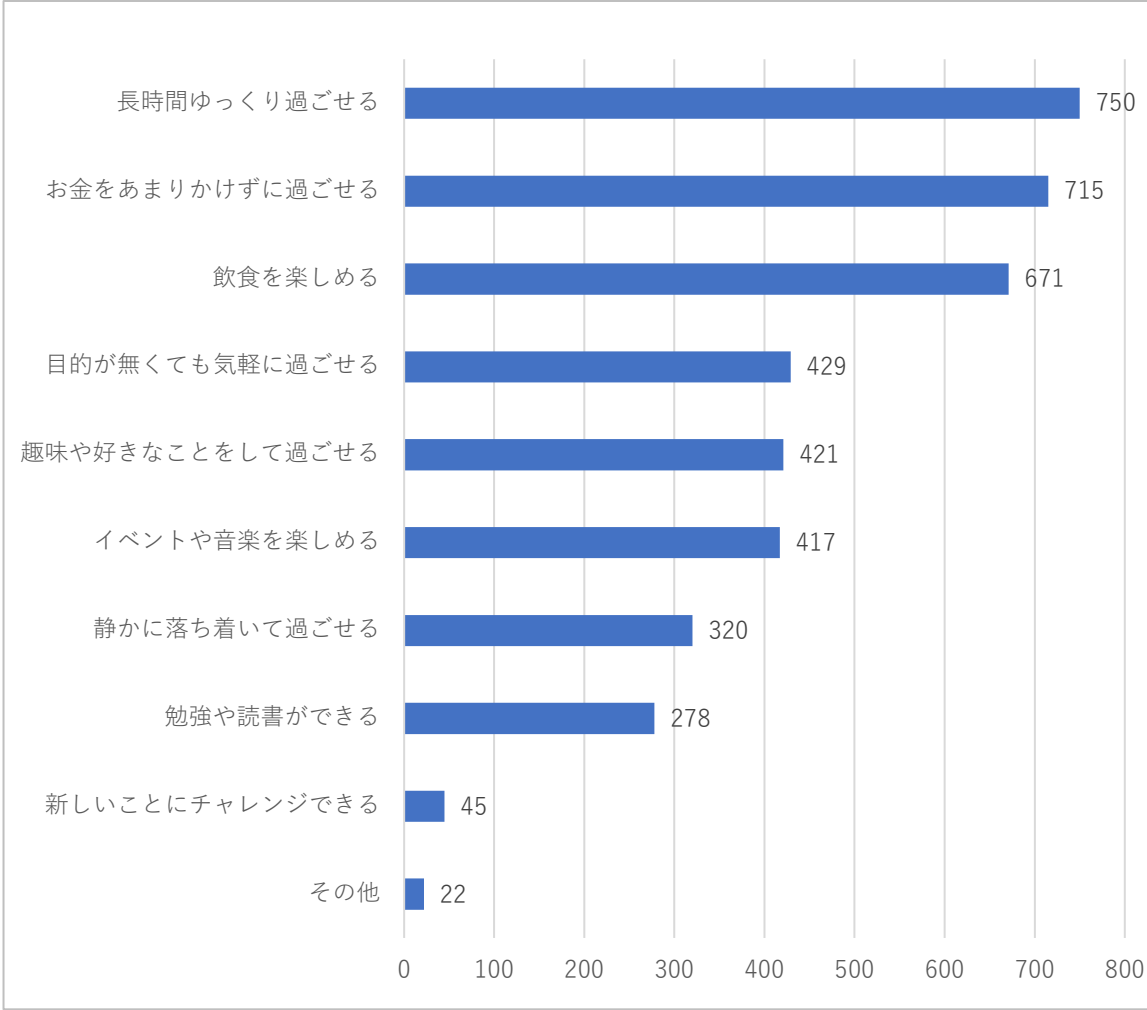
- ・ 鳴門駅周辺に中高生向けの滞在空間が整備された場合、「よく利用したい」「ときどき利用したい」を合わせると**約8割が利用意向を示しており**、日常的に過ごせる場所への期待の高さがうかがえる。
- ・ また、市内中高生別、鉄道利用の有無別に見ても高い利用意向が確認され、**鉄道利用の有無にかかわらず幅広い層から利用が期待されている。**

滞在空間は、鉄道利用者の待ち時間のためだけではなく、中高生が放課後や休日に気軽に立ち寄り、交流や学習など様々な過ごし方ができる場所として整備していくことが重要である。

アンケート結果 理想の過ごし方

【理想の過ごし方】

Q21:鳴門駅周辺が新しく整備されたら、どのような時間を過ごせるといいと思いますか？（複数選択可）



【コメント】

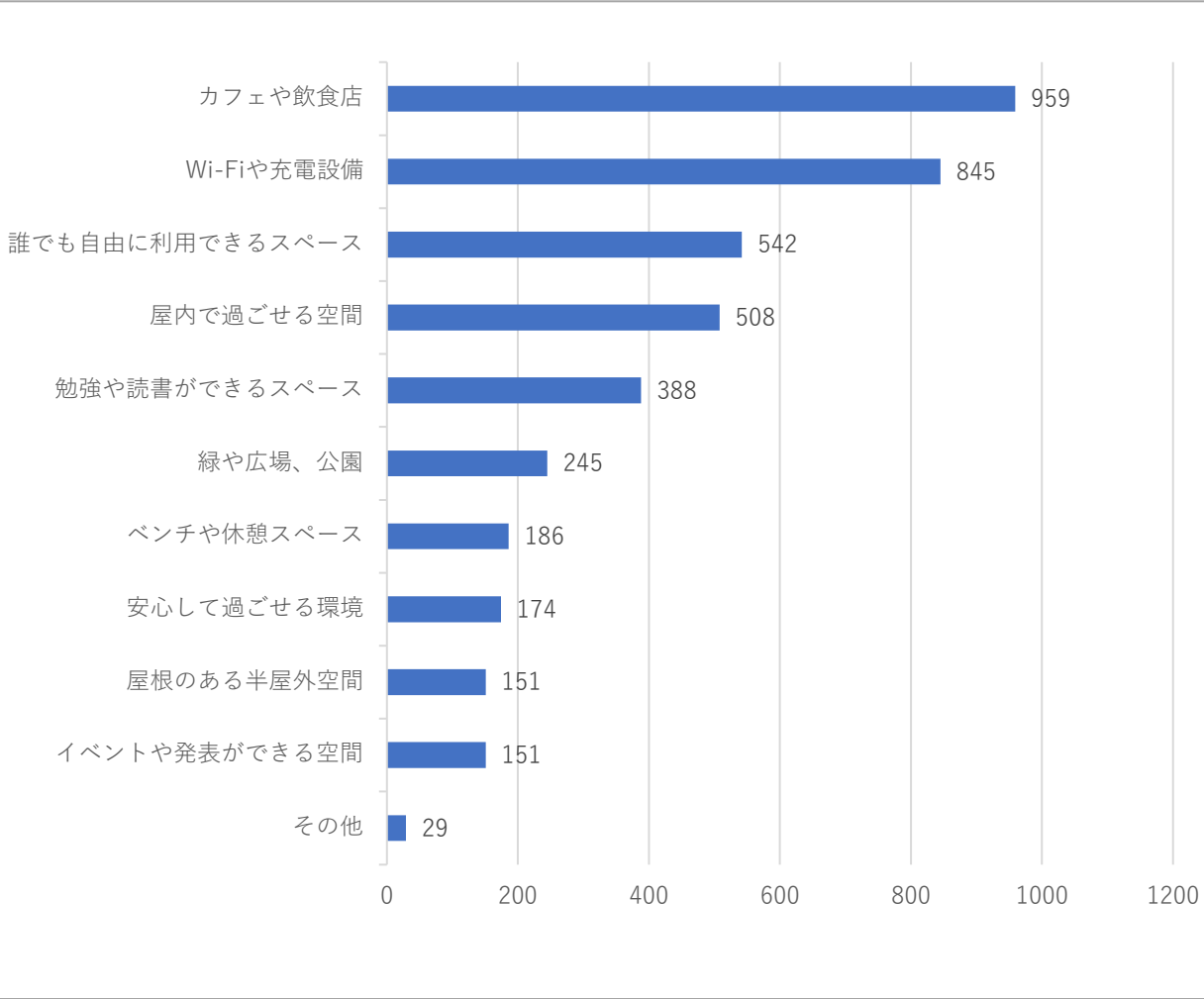
- ・「長時間ゆっくり過ごせる」「お金をあまりかけずに過ごせる」との回答が多く、中高生は駅周辺において、**時間やお金を気にせず自由に過ごせる環境を求めている**ことがうかがえる。
- ・また、「飲食を楽しめる」「目的がなくても気軽に過ごせる」「趣味や好きなことをして過ごせる」など様々な回答があり、中高生が駅周辺に期待しているのは単一の過ごし方ではなく、その日の気分や一緒にいる相手に応じて自由に時間を使える環境であることが読み取れる。

駅周辺は何か一つの機能に特化した場所ではなく、飲食や休憩、学習、交流など、多様な過ごし方ができる居場所として整備することが重要。

アンケート結果 必要な空間や設備

【必要な空間や設備】

Q22: Q21で回答した過ごし方をするために、鳴門駅周辺に、どのような空間や設備があると過ごしやすいですか？
(複数選択可)



【コメント】

・「カフェや飲食店」、「Wi-Fiや充電設備」「誰でも自由に利用できるスペース」「屋内で過ごせる空間」が上位となっており、中高生は特定の用途に限られた空間よりも**快適に長時間過ごすための環境を重視**していることがうかがえる

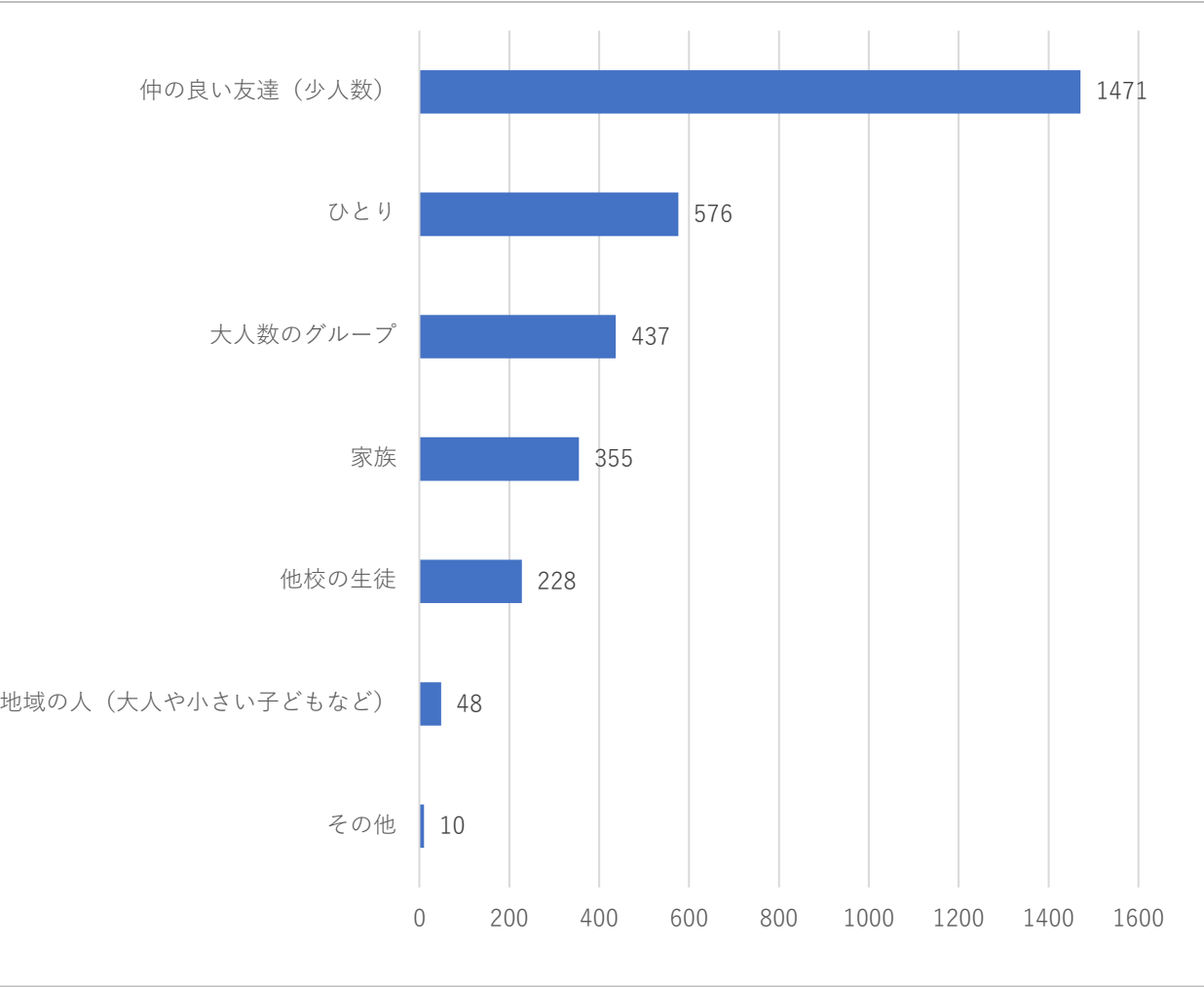
・また、イベント空間や半屋外空間など特定の設備よりも、日常的に利用できる空間や設備への回答が多く、駅周辺にはイベント時だけではなく、普段から利用できる空間が求められていることが読み取れる。

設備を個別に整備するだけでなく、日常的に快適に過ごせる環境をベースとして、**多様な活動を支える機能を組み合わせていくことに配慮する必要**がある。

アンケート結果 一緒に過ごしたい相手

【一緒に過ごしたい相手】

Q23: Q22の空間では誰と過ごしたいですか？（複数選択可）



【コメント】

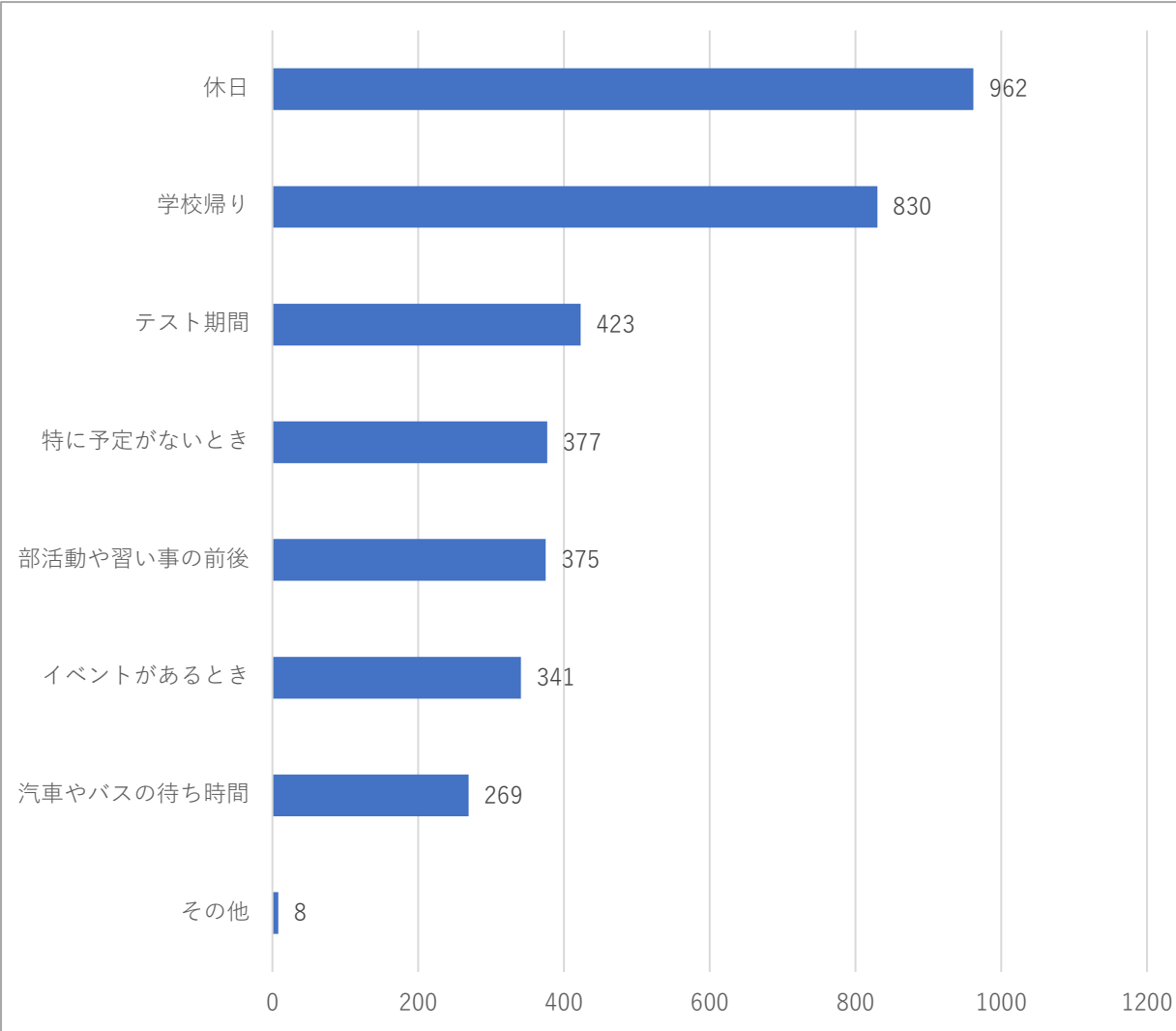
- ・「**仲の良い友達（少人数）**」との回答が突出しており、大人数で集まる場よりも、気の合う友人と落ち着いて過ごせる環境を求めていることが分かる。
- ・一方で、「ひとり」との回答も一定数あり、少人数での交流だけでなく、一人で落ち着いて過ごせる空間へのニーズもうかがえる。

駅周辺の滞在空間では、大人数が集まるイベントスペースよりも、**仲の良い友人同士が気軽に過ごせる空間と、一人でも落ち着いて利用できる空間を組み合わせで整備することが重要**である。

アンケート結果 過ごしたいタイミング

【過ごしたいタイミング】

Q24: Q21～Q23のような過ごし方をするとしたら、どんな時ですか？（複数選択可）



【コメント】

- ・「**休日**」や「**学校帰り**」といった日常的な場面での利用意向が高く、「イベントがあるとき」を上回っていることから、中高生はイベント時だけでなく、普段から気軽に利用できる居場所を求めていることがうかがえる。
- ・一方、「汽車やバスの待ち時間」は比較的少なく、駅周辺は移動時間を過ごす場所というよりも、自分の時間を過ごす場所として期待されていることがうかがえる。

利用する場面が多岐にわたることから、駅周辺には**イベント時だけでなく、学校帰りや休日など日常生活の様々な場面で柔軟に利用できる環境づくり**が求められている。

アンケート結果 撫養川の活用について

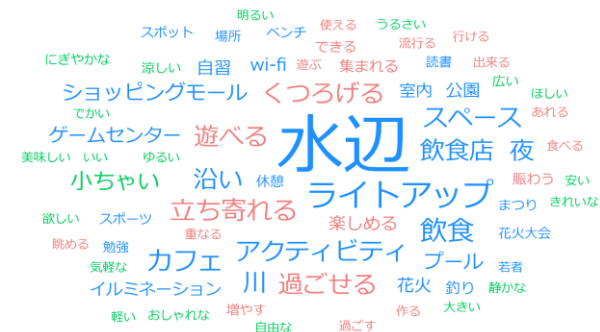
【撫養川の活用について】

Q25：撫養川のまわりで、こんなことが出来たら良いなと思うことを教えてください。（自由記述）

分類	意見例	件数
カフェ・飲食・休憩	川沿いのカフェ、安く食べられる店	212
景観・ライトアップ	水辺のライトアップ、明るい空間	94
イベント・にぎわい	花火大会、祭りやマルシェ	71
水辺アクティビティ	釣り、SUP、泳ぎたい	49
スポーツ・運動	プールや運動スペース	36
遊び・レジャー施設	友達と遊べる場所	61
学習・滞在空間	川を眺めてのんびりできる空間	47
公園・自然・憩い	水辺を散歩できるような公園	37
環境・インフラ整備	夜でも街灯があって明るい場所	17
その他	フォトスポットがあれば	29

○代表的な意見

- ・水辺のカフェや川を見ながら食べられるスペースがあるといい
- ・隅田川みたいにカフェとかライトアップとかお洒落で散歩できる場所
- ・今は釣りが人気だけど釣り場が少ない。人が集まるからもっと釣りができる場所を増やしてほしい

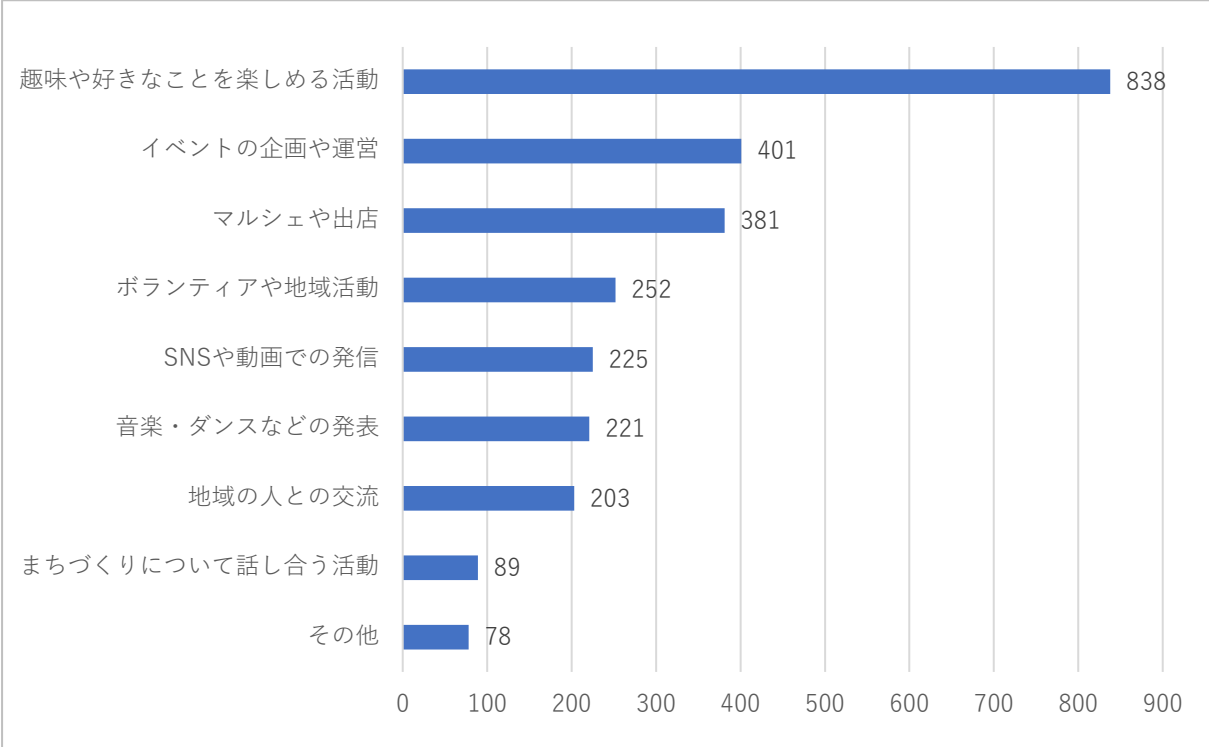


- ・最も多かったのは「カフェ・飲食スペース」であったが、「**水辺のカフェ**」「**川を眺めながら食事ができる空間**」など、水辺と一体となった利用をイメージする意見が多くあった。
- ・「ライトアップ」「花火」「マルシェ」「音楽イベント」など、日常利用に加えて、水辺ならではの景観やイベントを楽しみたいという意見も見られた。

アンケート結果 中高生が駅前で取り組みたいこと

【学生が主役となってやりたいこと】

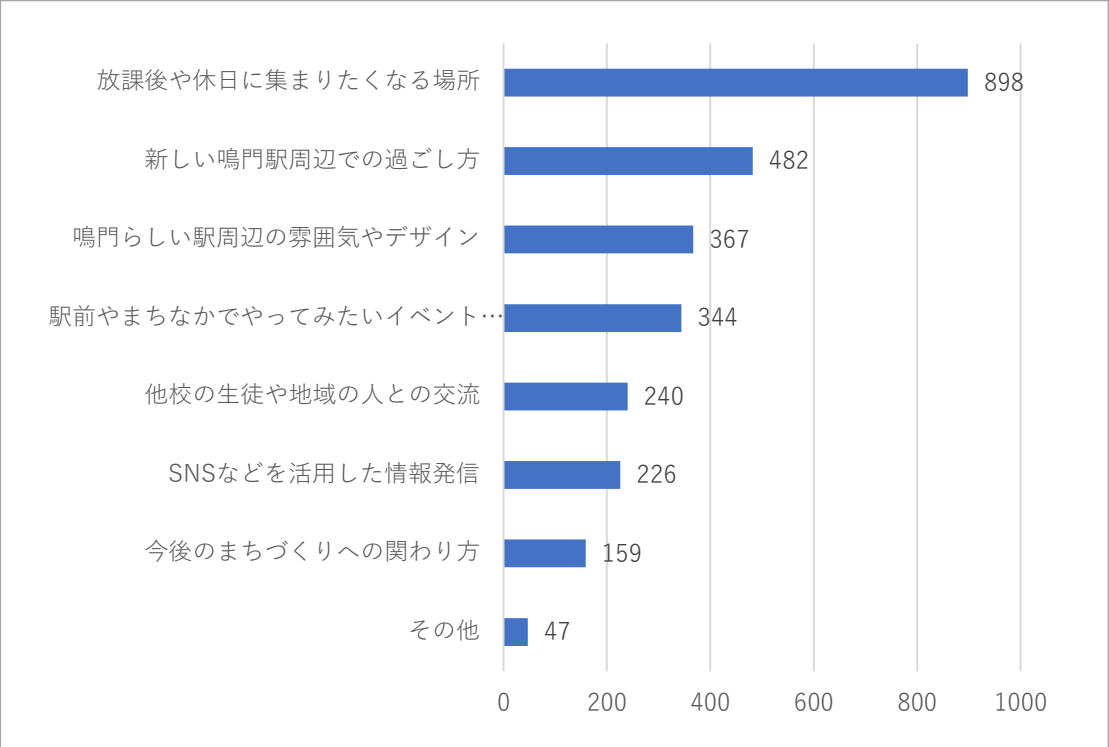
Q26:鳴門駅周辺で自分たちが主役となってやってみたいことはありますか？（複数選択可）



・中高生は、まちづくりへの参加そのものよりも、まずは趣味や好きなことを楽しめる活動や、放課後・休日に集まりたい場所への関心が高い結果となった。

【ワークショップテーマ】

Q27:中高生を対象としたワークショップの開催を予定しております。特に話し合ってみたいテーマはありますか？（複数選択可）



・「放課後や休日に集まりたい場所」が突出して多く、中高生は駅前で何を整備するかよりも、どのような時間を過ごせる場所にしたいかについての関心が強い。

アンケート結果 自由意見

自由意見では施設に関する要望だけでなく、中高生の生活実態や、まちづくりに対する具体的な提案も多く寄せられた。主な意見を以下に紹介する。

【自由意見】

- 中高生が溜まれる場所がないから、鳴門駅周辺にフリースペースを作ったらいいかも
- **汽車の時間を逃した時に涼しめるところ**が欲しい、撫養駅では蒸し暑すぎる
- 遊ぶところや休憩するところも近くに無いので、駅周辺にまとめて作ってくれたらいいと思う
- 居酒屋は多いが、**学生がご飯を食べるところが無い**。カフェやリーズナブルなお店が増えてほしい
- 鳴門には子どもが入りやすい店が少ない。**友達とゆっくり過ごせる場所**がほしい
- 学生が**気軽に勉強できるスペース**が欲しい
- 学校の近くに放課後気軽に行ける場所があると嬉しい
- 勉強をするところで、騒いだりマナーを守らない人が増えないようにしてほしい
- 大人や子供も使いやすい場所を作るために、もっと**市内の学生にアイデアを聞く**ことが大切だと思う
- **キョーエイ跡地の使い方はとても大事**になってくると思う。
- イベントなどがあっても、それを知らないことが多い。学校にポスターを貼ったりもっと**たくさんの人が認知できるように**してほしい
- 鳴門駅の昭和感のある風景を活かしてみると良い

アンケートから見た中高生が求める駅前のある方

①中高生は、駅前で「時間を過ごす場所」を求めている

駅周辺に滞在空間が整備された場合、約8割が利用意向を示しており、中高生の利用意向の高さが確認された。また、「長時間ゆっくり過ごせる」「お金をあまりかけずに過ごせる」といった回答も多く、放課後や休日に気軽に時間を過ごせる場所が求められている。

②求められるのは、目的を限定しない多様な過ごし方ができる空間

駅前でのごし方として、「友達と過ごす」「勉強する」「飲食を楽しむ」「一人でゆっくり過ごす」など、様々な利用ニーズが確認された。また、利用したい場面についても「休日」「学校帰り」「テスト期間」など幅広く、特定の目的に限定されず、多様な過ごし方に対応できる空間が求められている。

③中高生にとって駅前は、身近な居場所となる可能性がある

現在、放課後や休日は自宅で過ごす生徒も多く、駅周辺で日常的に滞在する機会は限られている。一方で、自由意見では、飲食や学習、休憩ができる場所、学生が気軽に集まれる場所を求める声が多く見られた。駅前に自由に過ごせる居場所を整備することで、中高生が放課後や休日にも日常的に立ち寄る場となることが期待される。